

株式会社 トスコ

「プラチナくるみん」認定を取得！

計画期間中の取組の概要

- ・計画期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日
- ・業種：情報通信業
- ・常時雇用する労働者数：男性394人、女性195人、計589人（令和7年6月現在）
- ・育児休業取得率：男性83%、女性90%

＜計画目標＞

- ① 育児休業取得の啓発により、男性社員の育児休業取得率を計画期間内の平均で70%以上を達成する。
産後パパ休暇についての制度周知資料を作成し、グループウェアへ掲載した。また、男性育児休業取得に関するセミナーを開催し、男性育児休業の必要性を周知することで取得促進を行った。
- ② 年次有給休暇取得の啓発により、事業年度内平均取得率を少なくとも1回85%以上とする。
全体の年次有給休暇の取得率を、グループウェアに共有。年次有給休暇の取得率が低い社員については、各部門長へ情報提供し、部門長から該当社員へ勧奨することで年次有給休暇の取得率上昇を目指した。
- ③ ノー残業デー（毎週水曜日）の継続実施により、計画期間内の平均で年間の平均残業時間が12時間未満を達成する。
ノー残業デーについて、グループウェアにて毎週周知を行った。また定時後に巡回を行い、退社の呼びかけを行う。巡回担当者には、巡回時の状況について報告させ、ノー残業デーの状況把握に努めた。

「くるみんプラス」認定に向けた取組のきっかけ

以前は、男性社員の育児休業取得率が低く、育児参画に関する取り組みが十分に行われていませんでした。その環境整備の一環として「くるみん」を取得しましたが、男性社員の育児休業取得率が依然として低い状態が続いていたため、社内全体の意識改革と働き方改善を図るために、「プラチナくるみん」の取得を目指すことにしました。昨年度の統計は、男性社員の育児休業取得率が87%、有給休暇取得率が85.6%、平均残業時間が10.5hでした。今回の認定に深く感謝申し上げます。

認定マークの活用方法

ホームページやパンフレット、名刺で認定マークを使用することにより、次世代育成支援の取組を広め、子育てをしやすい環境づくりの手助けができればと考えております。また、当社内でもこの認定マークを推進力として、社員の働く環境や働きやすさを改善し、子育てと仕事の両立がしやすい環境づくりに励んで参ります。

これから認定を目指す企業へのエール

社員の働く環境や働きやすさを改善する取り組みを行った結果、子育てしやすい環境にもなっていました。具体的には、育児休業取得の推奨、有給休暇取得率の向上、残業時間の削減、在宅勤務の推奨などが挙げられます。これらの取り組みは企業の成長と社員の安心を両立させる貴重な機会となります。これから目指す皆さまの努力が、よりよい社会につながることを期待しています。

令和7年10月7日（火）に、
認定通知書交付式を行いました！

